

平成30年度市民講座 参加者アンケート 集計結果

日時：平成30年10月毎週土曜日（全4回） 13：00～15：00
 講師：電気電子工学科教員

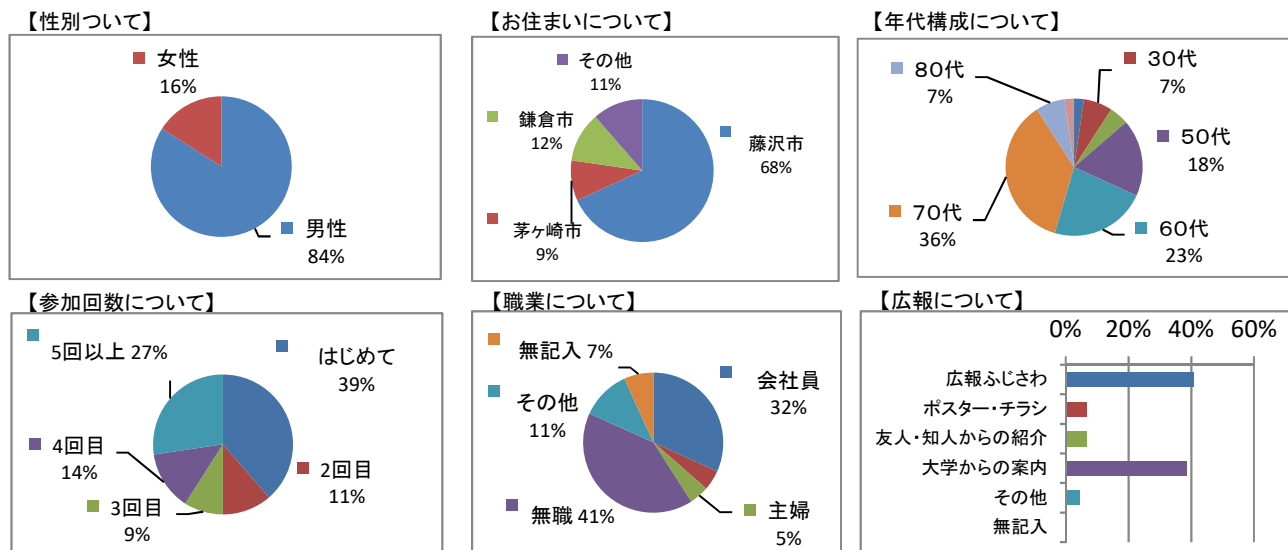
会場：湘南工科大学 教育研究総合センターA103教室
 主催：湘南工科大学、藤沢市

メインテーマ：～IoTで未来の社会を切り拓く～

- 第1回 10/6 IoTとは？
- 第2回 10/13 IoTを活用した次世代無線通信システム 5G
- 第3回 10/20 IoTを活用した落雷位置標定システム
- 第4回 10/27 IoTを活用した電動義手開発の取り組み

	全体	第1回	第2回	第3回	第4回
参加者数	68	51	44	36	29
回答数	44	49	44	35	29
回答率	65%	96%	100%	97%	100%

全体アンケート



● 公開講座に希望すること（抜粋）

- 今回のように新しい技術等について、わかりやすく解説していただける講
- プログラミングやLinuxなど、できれば実習形式の講座も開講してほしい
- 例えばロボットの製作からプログラミングなど
- 「AIと人間を対比しながらAIについて学びたい」
- 米国と中国とは今後どうなるのか
- 毎回興味深く参加させていただいております。身近な生活活動的なものを取り上げてほしい。思想的な問題等も取り上げてほしい
- 最新の技術や世の中の話になっている技術で一般市民にも関係するもの（今回のIoTやロボット、環境問題、原子力etc）を講義して頂けると為になると考えます
- 湘南で工学系の市民講座は多くないため、湘南工科大学で毎年開催されると嬉しいです。今回、参加者は年配の方が多かったのですが、大学に入る前の若い方が、科学に興味を持ち、将来湘南工科大学で研究する様な方が市民講座で出てくると良いと思いました
- IoTの毎年毎の新進行状況を知りたい。障害者を助ける今回4回目の筋電技手の講義は大変参考になりました

● よくあるご質問

Q 市民講座の案内等はどこでもらえますか？

- A 市民講座の開催前（9月頃）に本学公式HPの「地域・公開講座」ページに開催を告知します。また、過去に市民講座に参加されたことがある方には、日が近くなりましたら郵送で開催告知のチラシをお送りしています。

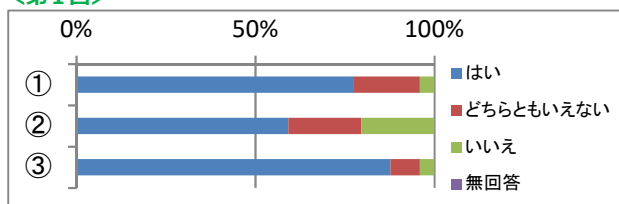
● 今後取り上げて欲しいテーマ（抜粋）

- P C関係 WindowsやExcelなどのアプリ実践講座
 家庭における情報セキュリティ 携帯、無線LAN
 プログラミング
 WindowsやExcelなどのアプリ実践講座
- 工学分野 AI 関連、量子コンピュータ
 最新技術
 家庭のIoT活用など
 ロボット、介護ロボット
 最新技能の解析を受講したい。
 地球の未来
 映像
 電子マネー、FinTech
- 人文社会 国のエネルギーの将来（電力は増えるか減らせるか）
 日本の自然災害と対策
 環境対策
 歴史とか
 文学とか
 政治、経済予測
 近隣の国際情報
 ゴミの分別の意味 3R
- その他 英語、英会話
 子ども出席できる市民講座

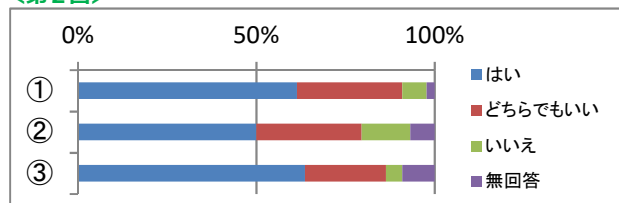
● 講座の進行について

- ① 教員の声は聞きやすかったですか
- ② 黒板、プロジェクターなどは見やすかったですか
- ③ 進展の速度は適切でしたか

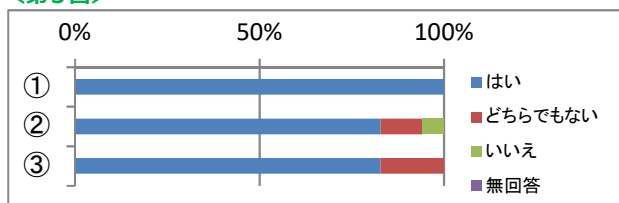
<第1回>



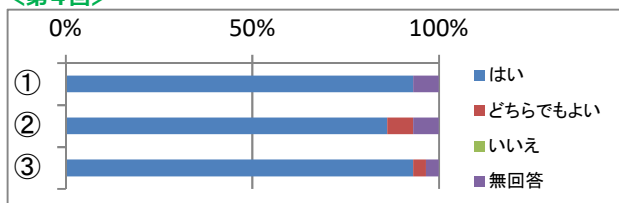
<第2回>



<第3回>



<第4回>



● ご意見・ご感想 (抜粋)

<第1回>

- 新しい技術を身近なことに置き換えて説明してくださり、とてもわかりやすかったです
- 新しい世界に興味を持ちました
- IoT/AI/BIGDATAの普及による今後の文明の型を考えると、恐れを覚えると共にIoTの未来の裏面を考えさせられました。
- 講座を聴いて、相当にIoTが社会生活の中に現実的に広がっているように感じました。日常生活の中で知らず知らずIoT活用をしているようで多分有益な状況に進んでいるのですが、知らずに使っている事への不安が感じられます。認識を改めなければならぬと感じました。有難うございました。大いに勉強になりました。
- 現在の世の中の動きが少し理解することができました
- IoTは以前から知りたい技術であったが、電気分野だったので、とっつきにくかった。(私は機械科卒) 本日の講座のおかげで、なんとなく概要が理解できたような気がしました

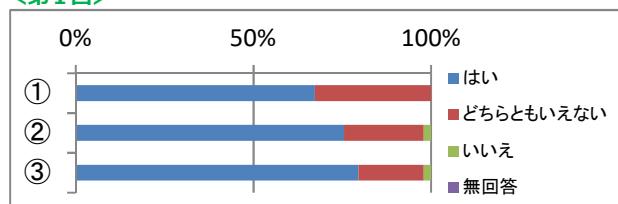
<第3回>

- 日本イグノーベル賞を取られた、ご苦労と努力の賜物の貴重なワークに敬意を表します。大へん有意義だと思います。これからもますますご活躍下さいませよう。ゲリラ豪雨対策に役立つといいなと思います
- 落雷情報が身近に感じられる話で、大変興味深く聴きました。IoTが以外な方法で活用できる事例としてIoT社会の広がり、発展に期待する
- IoTの実用例を受講させて頂き参考になりました
- 落雷位置標定システムの取組みをボランティアで自主的にやられている活動であることに驚きました。この取組みが継続・発展されることを期待し

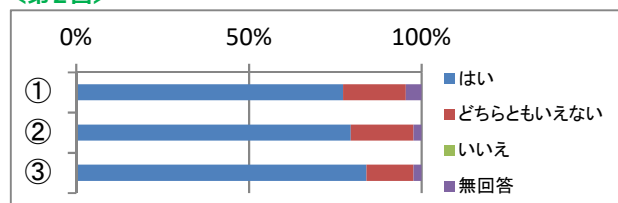
● 講座の内容について

- ① この講座は、あなたにとって有益(効果的)でしたか
- ② 分かり易くしようとする講師の努力、熱意を感じましたか
- ③ この講座を聞いて良かったですか

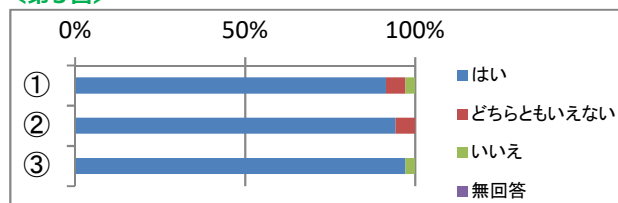
<第1回>



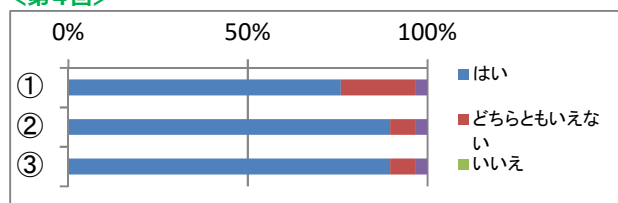
<第2回>



<第3回>



<第4回>



<第2回>

- 2020年、5Gにおける映像配信が楽しみだ
- Docomo、Huaweiなどの話しを混ぜ合わせて話していただけたので、グローバル化の風を感じることができました。よかったですと思います
- IoTにおける5Gの位置は、有動性 あるべき姿? はどう有るべきかが、判った様で有益でした。IoTがあまりにも活用範囲が広すぎのようです。通信料、機器例えばパソコン等はどうなるのか気がかりです。今日は出席して良かったです。ありがとうございました
- 研究開発している企業において、通信技術がどこまで発展していくのかも興味がありました。無線技術がこれからも進むことが、世の中を変えていくのだと
- これまでの通信についても説明があって良かったです。新しい5Gについても興味深くお聞きしました。新しい世界がすぐそこまで来ていると実感しました

<第4回>

- 義手開発がとても難しい事だと感じました。必要な面では、少ないですが、手を失った方にとっては希望のあり開発研究だと思います。とても勉強になりました
- 自身の研究されているテーマに熱心に取り組まれている印象を受けました。普段知る事のない内容で勉強になりました。湘南発の研究成果や技術が産まれることを楽しみにしています
- 日本での義手の普及率の低さに驚いた。又、これだけAIの進歩してきた現在、本日の講義の中で伺ったTOPクラスの〇〇の中の「ミケランジェロ」でさえ重力の大きさ等の問題課題を有することにも驚いた
- 皮膚センサーの映像も判り易かったです。ウェアブルセンサー筋電信号すごいです!! ありがとうございました